

2003年度 TDA テキスタイルスクール東京
「テキスタイル素材編4」: 化繊・複合素材の未来

■ 日 時: 9月13日(土)

マイクロファイバーと機能性の広がり

講師 太田 義一(東レ(株) エクセーナ事業部商品開発 シニアコーディネーター)

今回のテキスタイル素材編では、東レ(株)の太田氏がポリエステルの中でもエクセーナを柱としたマイクロファイバーに関する物の講演をして下さいました。東レの中でエクセーナを開発した岡本三宜氏の話から始まり、超極細繊維と言われる糸の色々をレジメに沿ってスライドを使いながら御説明頂きました。周知の事とは思いますが、エクセーナ(アルカンターラもしくはウルトラスエードとも言う)は世界的にも有名な繊維素材であり、日本の繊維業界を代表する逸品です。一言で言えば『高級スエード調人工皮革』ですがそれが誕生するまでの長い道のりと、現在の使用用途の広さには、ビックリしました。衣類以外の用途としては、パソコンの断熱材、ピアノのクッション材、ライターのフィルター等さまざまです。自然の物であるスエードをモチーフとして作られた物が人工的であるが故に均一な表情を持って

おり、その事が逆に新しい用途を生み出している。その事に個人的に大変興味を持ちました。(本当に良い物はどう料理しても良い物と言う事も知れません。)又、『細さ』に対する追求がこれ程まで細く又複雑な構造を幾つも作り出している事に、日本人の中にある『匠』の精神を感じました。



講師 太田 義一氏

プリミティブ 忘れまじきこと

講師 新井 淳一(テキスタイルプランナー)

もう1つのセミナーは、新井淳一氏の物作りに対する姿勢と、現在までの新井淳一氏の軌跡についてでした。新井氏のグローバルな活動は世界へと向かっており、「平和とは?」「尊厳とは?」「生きるとは?」と言ったとても大きなテーマであり この1時間程度のセミナーでは私自身の中で答えの出ない物でした。

アメリカで起きた9.11事件。あのトレードセンターの崩落と言う信じられないテロが起きた現代だからこそ、私達はもう一度プリミティブな精神を忘れず、しっかりと足で大地を踏み締め、前を向いて歩いて行かなければなりません。その軸が何らかの要因でぐらつきそうになってしまった時、きっと新井先生の今日の言葉を思い出すのだと思います。私達が物作りをする者である以上その責任に於いて、プリミティブな仕事に近付ける様に努力すべきなのだと感じました。最後になりますが、新井先生の御健康と今後の御活躍を、心よりお祈り申し上げます。



講師 新井 淳一氏

太田氏と新井氏のセミナーは、テクノロジーと手仕事と言った様に表面上全く異なった内容に見えたものの、良く考えて思い返してみれば物作りに対する『ひたむきで謙虚な姿勢』と言う事に、共通項があった様に思う。とかく日々の業務に追われながら雑事に翻弄される事なく、本質を見極められる目と心を忘れてはならないのだと、改めて感じた。

(リポート 大場 麻美)